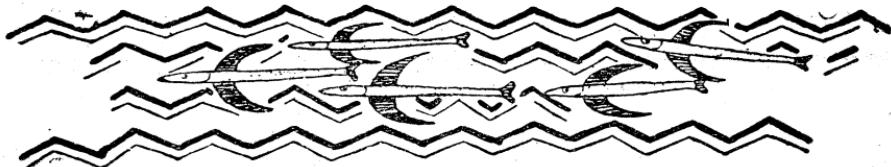


建衛樂家  
築生器具  
材工裝樂  
料事譜飾

大連市信濃町

山葉洋行

電話代四一四八



# 滿洲建築協會雜誌

第四卷  
第九號

## 目 次

### 口 繪

大連第二中學校の外觀

### 卷 頭 踏 子

### □ 靜止默想

老 樑 坊 二

### □ 大連市建築規則の改正案に就て 一 會 員 七

### □ 郊外住宅めぐり(其二)

M S 生 二三

### (文化臺K氏の住家)

### □ 家具及室內裝飾 木材の知識

□ 實費計算請負法に依る

■ 滿鐵大連醫院新築工事(其三) .....

内田銅司二四

□ 大連第二中學校新築工事概要 .....

三〇

□ 實施的衛生工事に就いて(其二) .....

福岡庄一郎三三

□ 建築美に就いての一考察 .....

芹澤英二二三六

□ 佛蘭西より伊太利へ(五) .....

岡大路四二

時報

- 奉天ヤマトホテル懸賞圖案審査 ■ 大連俱樂部の新築 ■ 吉林驛改築 ■ 内外綿紡工場竣工
- 亘商三井の大殿堂 ■ 被服廠跡は公園 ■ 木造不燃家屋の發明 ■ 農家住宅
- 改良調査 ■ 新國寶指定と罹災保護建造物の復舊 ■ 陶雅堂の開店

時報

- 吉田教授歡迎會 ■ 小野木會長内地へ ■ 大連驛懸賞圖案展覽
- 會 ■ 第二委員會 ■ 大連驛懸賞當選圖案集刊行 ■ 交換圖書

大連市建築材料時價表 (大正十三年九月中旬調)

## 編 輯 後 記

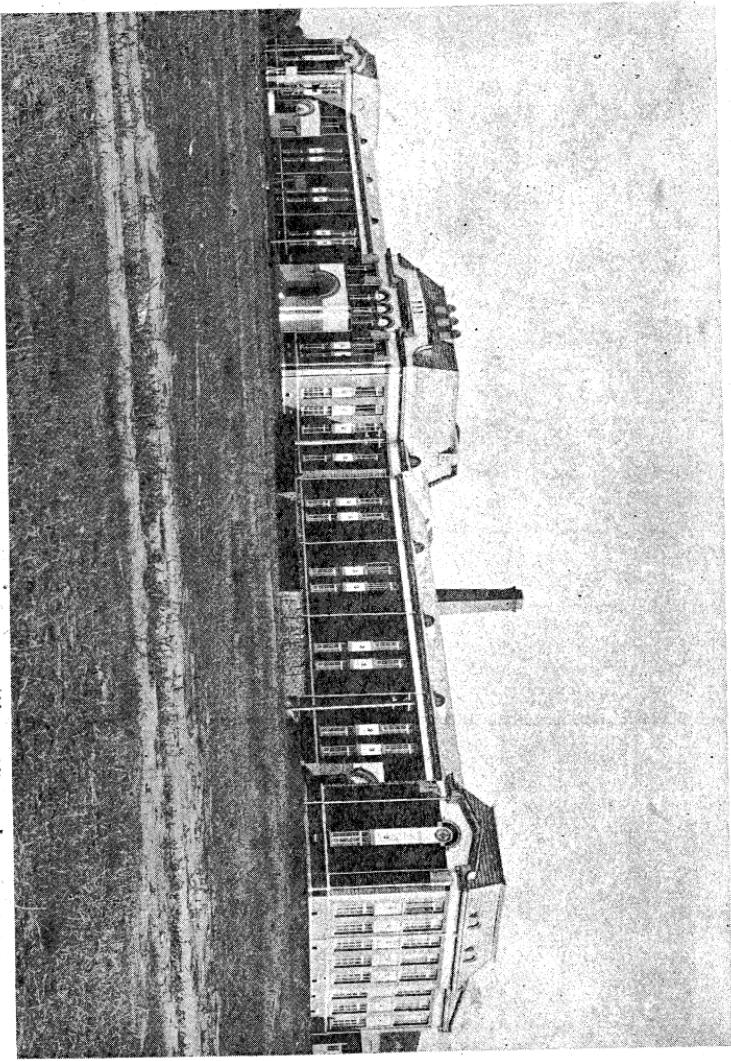
□大連驕懸宣圖案展の開催せられたる折柄當時審査員として、親しく中央の大家と其の意見を聞くはされたる間大路氏に就き當時の模様を聞きこれを各位に報道するの豫定なりしも同氏歸任以來特に繁忙の日を重ねられたる事、編輯子亦甚だ會務の多端なるに追はれて本號に其の意を成す能はざりしは塞に遺憾に堪へざる處なり。

□本號卷を重ねること既に四號を算ふる事三十七、其の間今日に於いて尙各位の参考の資料たるべきもの無きを得ず、近く要覽を發行して便宜に資せんを欲す。  
□大連市建築規則の改正に就いては既に屢々當局の審議に依り愈々近く發布みるに到るべしと曰ふ。而して一會員の所謂法規の民衆化を根本觀念とする當該規則の衍義に類するものに就いては當協會に於いて發刊の意圖なきに非ず、或は更に一般の輿論の趨く處を察し最も近き將來に於て其の起案に着手せらるべき乎。  
□集稿鬼角意の如くならず常に發行の期日を違ふるは編輯子の責誠に免れ難き處衷心微力を恥づ願ふ大方各位の愛會の芳志により稿の潤澤を期するを得ん事を。

大正十三年九月二十日

編 輯 子

49



觀外の校學中二第連大